

## 施策の方向性

### 1 担い手の育成・農地の保全

- 農地の集約化や将来の担い手を検討する地域計画の作成と認定農業者制度、農業用機械等の購入補助などの農業振興推進事業の活用を進めるとともに、後継者不足や高齢化などにより耕作できなくなった農地の利用集積を促進し、効率的な農業経営、担い手の育成、農地の保全を推進します。

### 2 農業生産基盤の整備

- 町内にある 21 箇所のため池について点検・診断を行い、機能低下がみられるため池については、国、県と協議しながら計画的に改修します。
- 将来的に利用されないため池については、関係者と協議を行い廃止に向けた取組を行います。

### 3 薬用作物栽培による農業所得向上及び地域活性化対策事業の推進

- 「薬用作物」を町の特産品として栽培し、栽培面積を増やし農業所得向上や中山間地域の農業問題解消を図るとともに、町内外の企業と連携し特産品を活用した商品化を進め、薬用作物栽培の取組について発信することで、広く関心を高め、地域の活性化を促進します。

### 4 農業への理解促進及び地産地消の推進

- 農作物の栽培・収穫体験等を通じて、農業に対する理解を深めるとともに、JA や小売店と連携した地元農産物の販売促進、家庭・学校・保育所における食育の取組と連携した地産地消を推進します。

## 指標

指標	現状値（令和 3 年度）	目標値（令和 8 年度）
薬用作物の栽培面積	12,250 m <sup>2</sup>	17,000 m <sup>2</sup>
耐震調査が完了した農業施設の割合	38.0%	100.0%